

修了評価の方法

評価基準作成者： 砂本 信人

評価方法及び合格基準	<p>1 出題範囲</p> <p>「(1)職務の理解」から「(10)振り返り」までとする</p> <p>2 出題形式</p> <p>択一形式及び記述問題とする。</p> <p>3 出題数</p> <p>全32問とする。</p> <p>内訳として</p> <ul style="list-style-type: none">・ 五肢択一問題 10問 問1～問12 (問2、問9を除く・配点20点)・ 五肢択一形式問題 20問 問13～問32 (配点60点)・ 記述形式 2問 問2、問9 (配点20点) <p>全問正解 100点とする。</p> <p>4 合否判定基準</p> <p>60点以上を合格とする。</p> <p>5 不合格になったときの取扱い</p> <p>当講師の補講による指導の上、再試験を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 補講費用：1時間あたり 2,160円・ 再試験費用：1回あたり 2,160円 <p>再修了評価は、最大2回までの実施とする。</p> <p>不合格者は未修了扱いとなる。</p>
------------	---